

第10回「一宮の魅力ある海岸づくり会議」 小突堤の施工状況について

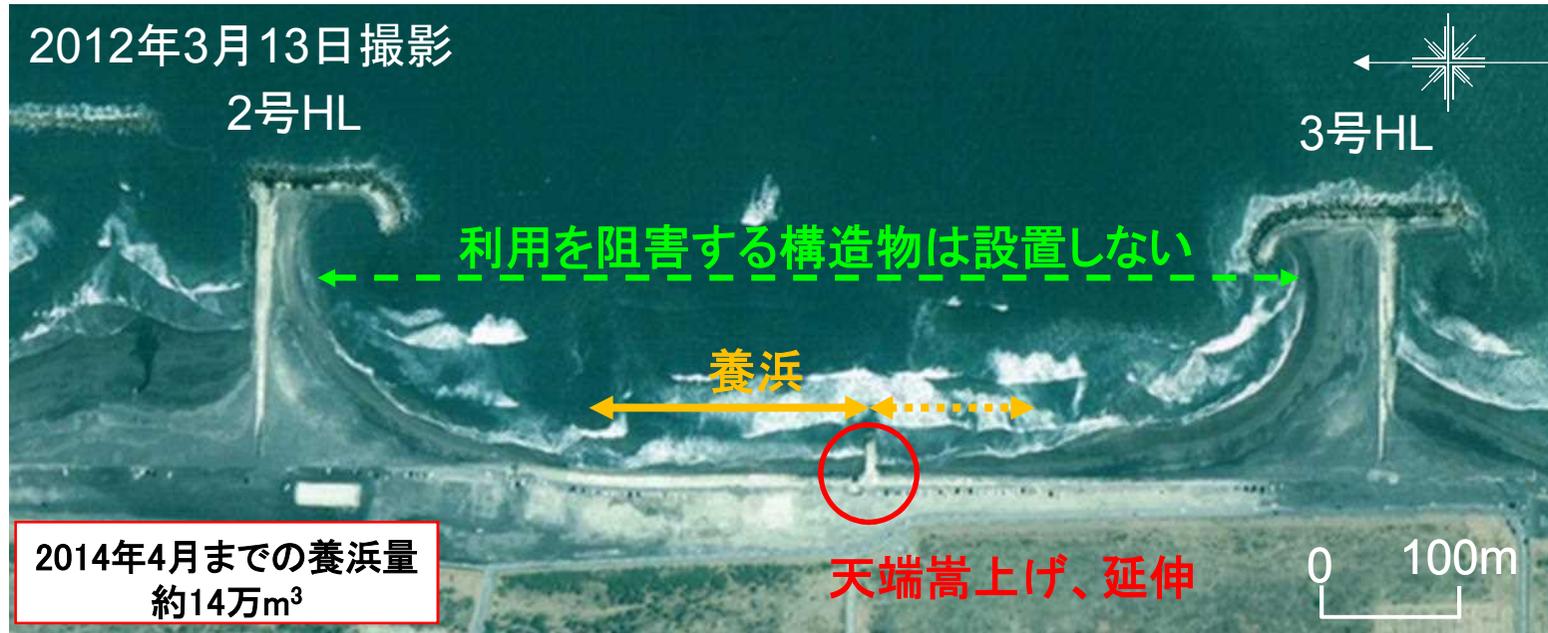


平成26年 10月5日

千葉県 長生土木事務所

1. 小突堤の整備計画

(1) 整備課題



課題① 海浜中央部の浜幅が狭い

⇒ 養浜による砂浜の拡幅効果を早期に発現させるため、2号ヘッドランド～小突堤間に投入する。

課題② 小突堤の漂砂制御効果の低下

⇒ 小突堤の天端嵩上げおよび延伸を行う。

課題③ 利用への配慮

⇒ 小突堤を含む2号～3号ヘッドランド間では、沖や陸に海岸利用を阻害するような構造物を設置しない。

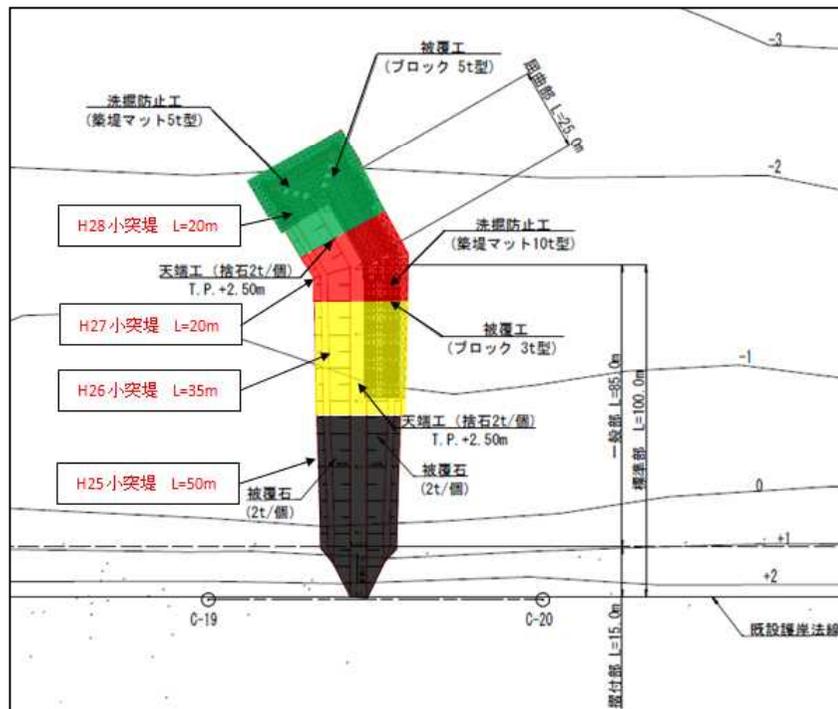
1. (2)完成計画図

【構造諸元】

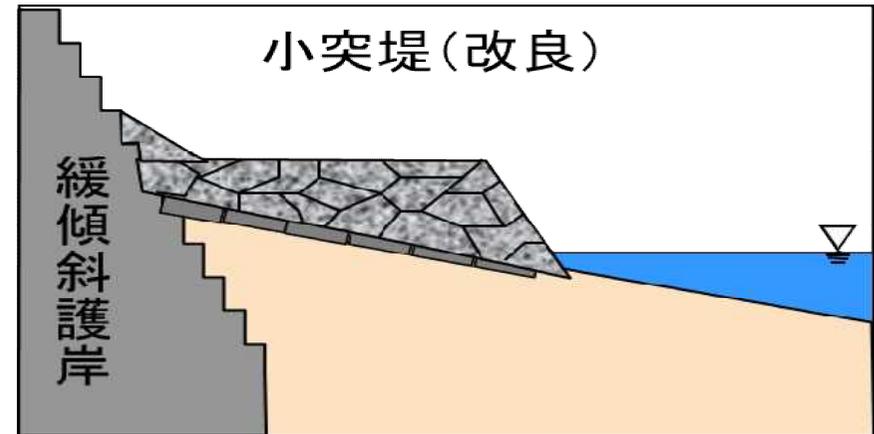
堤長 : 標準部 L=100m, 屈曲部 L=25m
(T. P. ±0.0mで30m)

形式 : 基礎捨石+被覆石
または被覆ブロック

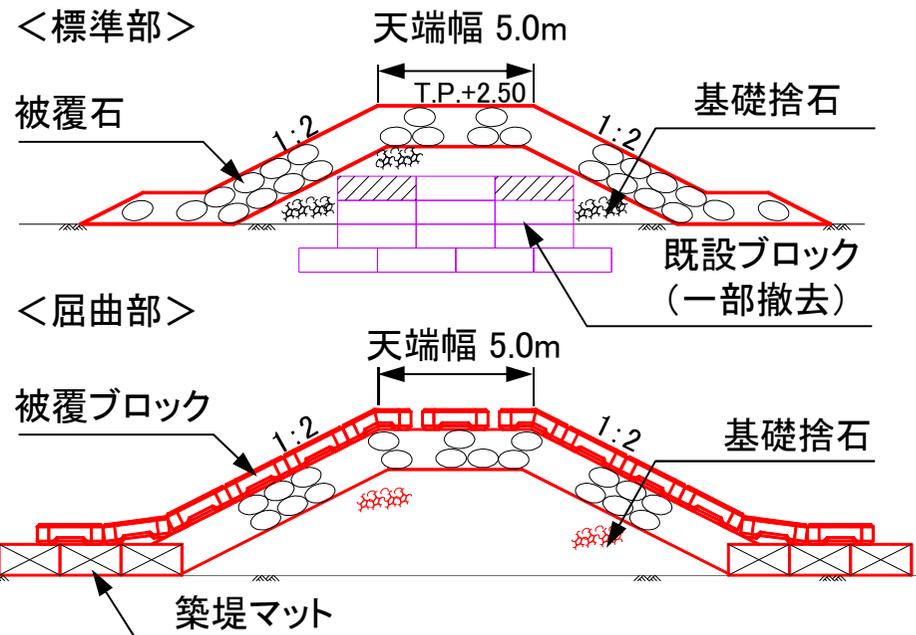
【全体計画図】



【断面イメージ】

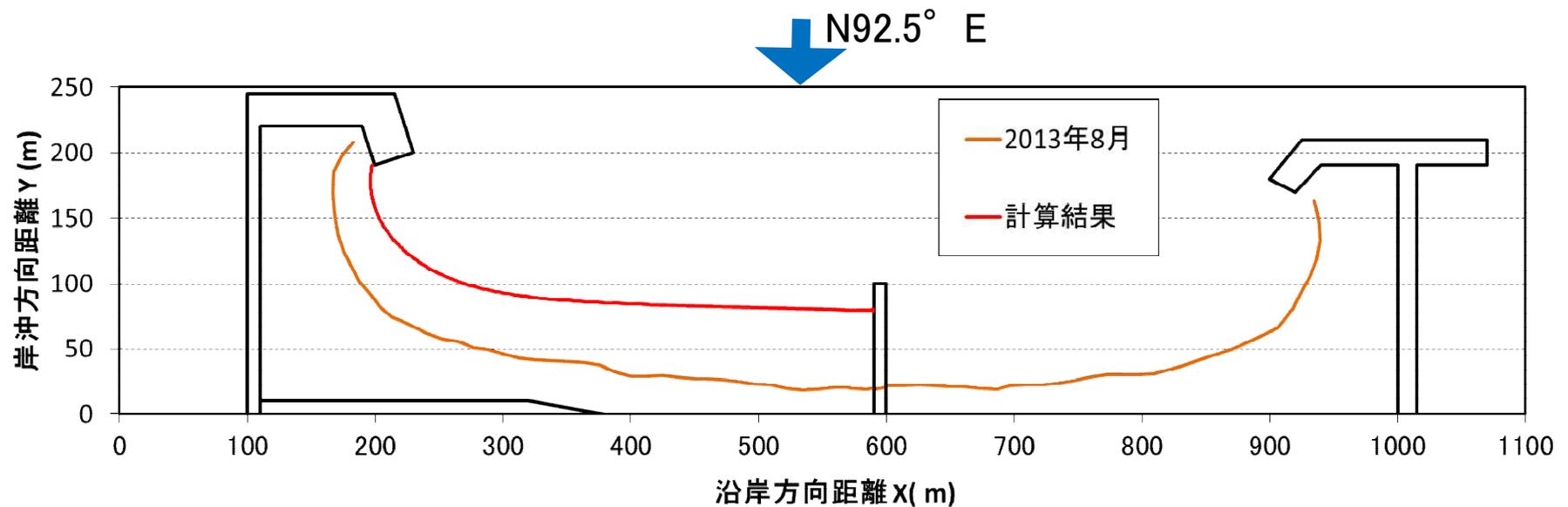


【標準断面図】



1. (3) 小突堤+養浜の効果予測

【HSUモデルによる汀線の安定形状の予測結果】



計算条件

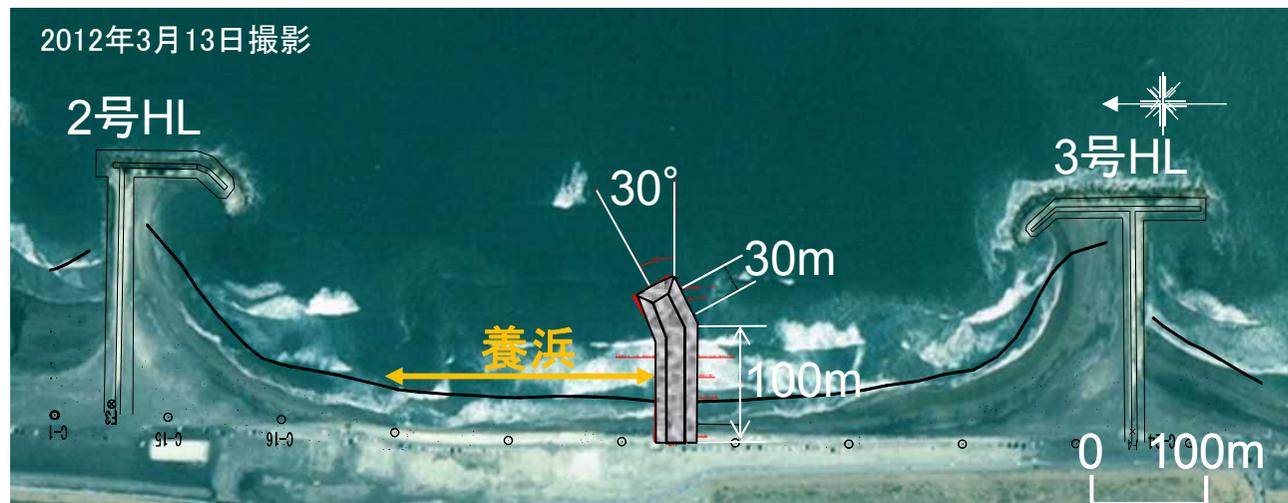
小突堤

延長: 100+30m

養浜

養浜量: 12万m

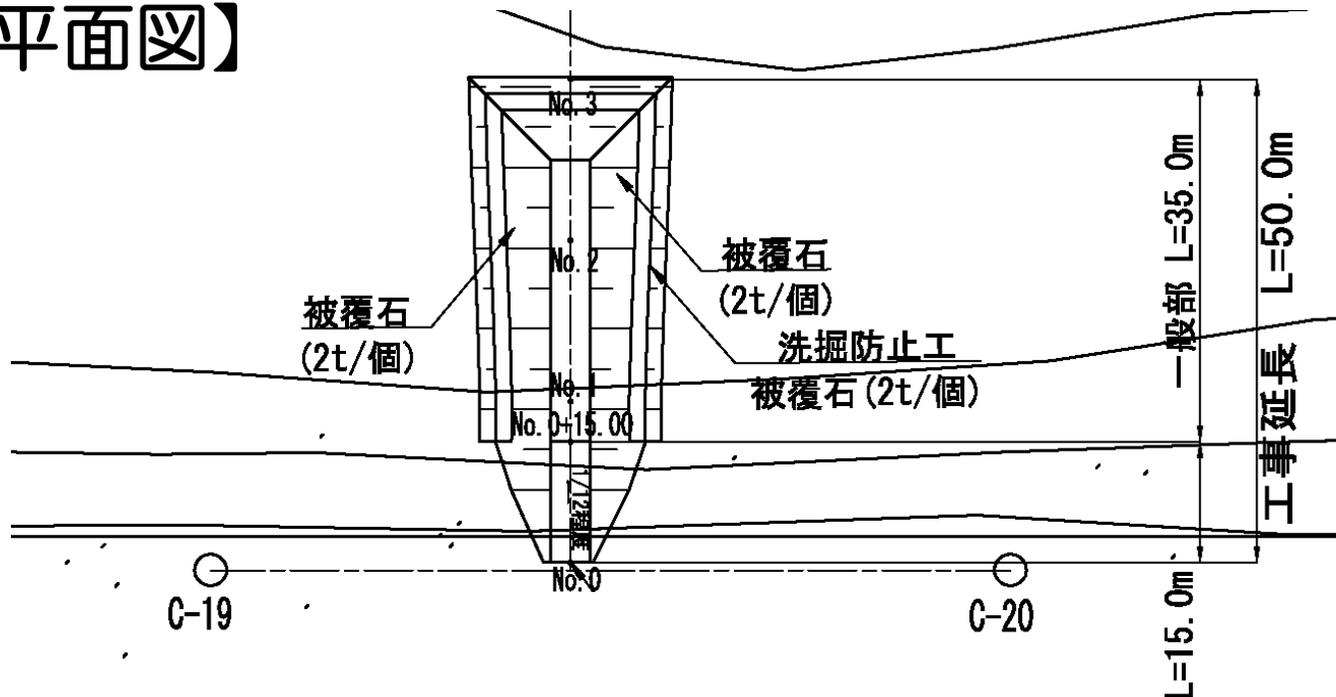
粒径: 0.3mm



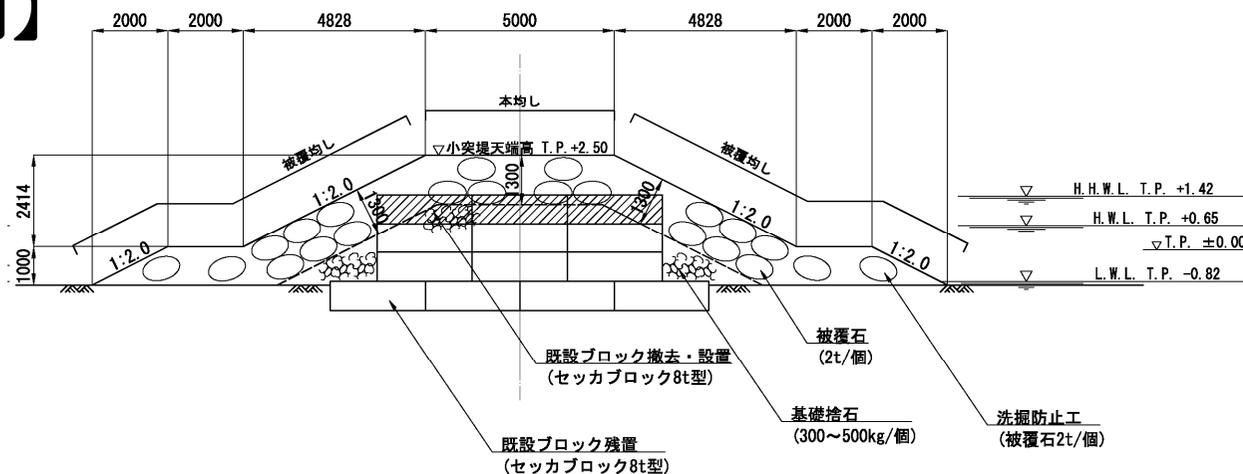
2. 平成25年度分の施工状況

(1) 施工計画図

【計画平面図】



【標準断面図】



2. (2) 施工状況

【平成26年6月3日】



2. (3) 施工後の状況

【平成25年度分海側施工】



【施工後の海浜の状況】
(平成26年8月16日)

